



神戸元町ちどいだよ!



令和6年9月 第102号 神戸元町ちどい保育園

台風の情報に困惑しつつ先月末を過ごし、防災の必要性を再認識して迎えた防災の日。命を守るために日々の備えの重要性をこれからも伝え続け、みんなで考える機会を持っていきたいと思っています。

先日「CHIDORI わくわくサマー」で、2日にわたり1・2・6年生の卒園児が帰ってきました。あんなに小さかったみんながこんな立派になって…と懐かしく感慨深い思いに浸って過ごした楽しいひと時でした。これからも保育園のことを思い出す暇もないくらい、新しい出会いに恵まれ楽しい幸せな日々を送ってほしい。だけど、もしちょっとしんどい時があれば心の奥底で、あなたのことを大好きですと応援し続けている私たちがいることをそっと覚えていて欲しい、そんな思いで再び背中を見送る職員の温かい眼差しが心に染みしました。

そして今、目の前にいる可愛い乳児クラスのこどもたちは水遊び、感触遊びを継続中。様々な遊びの中で、見て聞いて触って感じ取り、体験を積み重ねて、言葉と一致させていっています。幼児グループは「親子で遊ぼう」の種目「島渡(しまわたり)」で勝つためにそれぞれ模索中です。3人1組でスタートからゴールまで海に見立てたマットに落ちないように進みます。さあ、運動遊具の島をどう使って、誰がどうすればいち早く向こう岸へ辿り着けるでしょう。どのメンバーで3人組を作り、どんな順番で、どう役割分担をして進んでいくのか。作戦を必死で考える子ども、なんとなく参加する子ども、負けて悔しくて泣く子ども…色々な姿がありつつ、ルールを理解し、全員で協力して勝負に挑めるか。各担任も助言したい、手伝いたい思いをぐっと堪えて、子どもたち自身が気づき、考え、やってみることが出来るようにサポートに徹しています。14日(土)当日は子どもたちの精一杯に、保護者の皆様も全力で応援をよろしくをお願いします。

新村 久美子

あさひぐみ



園庭の砂場で遊ぶのが大好きな子どもたち。手の平で握ったり、両手ですり合わせたりして砂の感触を喜んでいます♪

ひかりぐみ



“できるかな?”の絵本や体操が大好きな子どもたち。動物を見ると保育士よりも先に動きを表現し始めています。

にじぐみ



感触遊びが大好きなにじ組。「ビチョビチョになった!」「キャー冷たい!」と嬉しさ、楽しさを全身で表現しながら遊んでいます☆

きりんグループ



コップに泥と水を入れて、キラキラの砂を探す子どもたち。「全然出てこない」「泥がいっぱいなのがいけないのかな」と繰り返し挑戦していました!

ぞうグループ



鏡を使った実験! 少しずつ角度を変えると、玩具がたくさん見えることに気づき「すごい!」と大喜びでした。

うさぎグループ



トウモロコシがカラカラに…。「お休みでお水あげられなかったから?」「お水につけたらどう?」などと小さな命について考えていました。

9月の予定

避難訓練 2日(月) みんなで保育 3日(火) 体育遊び 5日(木) 誕生会 6日(金) 親子で遊ぼう 14日(土)
発育測定 24日(火)~27日(金) かふえ CHIDORI うさぎ 18日(水) ぞう 20日(金) きりん 26日(木)